



令和2年新年のご挨拶



松原市議会議員
篠本 雄嗣

「ONE まつばら」で誇れるまちづくりにトライ!

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、令和という新しい時代に期待する希望に満ちた新春を健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。平素は本市の市政運営並びに議会運営に対しまして深いご理解と格別なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年に関東甲信越東北地方を襲った大型台風によって甚大な被害に遭われた方々には心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。近年、地震や台風、豪雨などの未曾有の大災害が頻発し、復旧・復興のため我が国は大変な局面に立たされているのが現状です。

そのような状況においても日本国民はまた立ち上がり、前を向いて進もうという、そのひたむきな姿がこの度開催されたラグビーワールドカップで大躍進された「桜の戦士」たちの雄姿とオーバーラップし、その姿に多くの被災者の皆さんは勇気づけられたのではないのでしょうか。人口が減り、超少子高齢化の時代の到来に暗いイメージが付きまといますが、出口のないトンネルは無いと信じ、ピンチをチャンスに変える発想と行動が地方創生と言われる今こそ求められています。国民・府民・市民の共通の願いでもある安心安全なまちづくり。これをベースにあらゆる知恵を出し合い、前を向いて市民協働の理念のもと地域力を高めていく必要があります。

市議会といたしましては今後におきましても、市民の皆様の声をしっかりと聞きながら、行政と議論を重ね、ともに創意

工夫と英知を結集して様々な課題解決に尽力する決意を新たにいたしましたところです。

また、これまで以上に市民の皆様の多様な意見を市政に適切に反映させることが出来ますように議員一人ひとりが研鑽に努め、資質の向上を図ることはもとより、市民の皆様へ寄り添った、より身近に感じる存在である市議会を目指してまいります。

本年も全議員が「ONE TEAM」の精神で松原市の市政運営を着実に前へ進め、より高い市民満足度を目指してトライ（挑戦）してまいります。

結びに、市民の皆様におかれましては、本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますことを切にお願い申し上げますとともに、今年の干支である「子（ねずみ）」は増えるという意味において様々な意味での繁栄を願い、皆様にとりまして幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。



松原市長
澤井 宏文

未来へつなげるまち まつばらの実現に向けて

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、本市が目指す将来像やまちづくりの方針を示した「松原市第5次総合計画」を策定し、将来都市像を「みんなで作る 未来へつなげるまち まつばら」として掲げ新たにスタートしました。

まず、子育て支援として、妊娠期から出産期、子育て期における母子とその家族への切れ目ない支援を行う、松原版ネウボラの取り組みを推進するため「子育て世代包括支援センター」を設置しました。また、目標であった通年待機児童ゼロを4月に達成し、12月末においても待機児童ゼロを継続しております。

そして、安心できる教育環境のために、通学路等に面した既存不適格のブロック塀の改修及び撤去や、小中学校にはエアコンを整備し、快適な学習環境を整えました。さらに、本市は、大阪府初のWHOセーフコミュニティ国際認証都市として、協働で安心・安全なまちづくりに取り組んで来ましたが、そのセー

フコミュニティの学校版である「インターナショナルセーフスクール」の認証取得に向けて、全中学校区にて取り組んでおり、昨年は2つの学校区において認証内定を得ることができました。今後も残りの中学校区において認証に向けて取り組み、全国初の全中学校区での認証取得を目指してまいります。

迎えました令和2年は、待望の新図書館「読書の森」が1月26日にグランドオープンします。この新図書館には、今までにはない自習室を設置し、また寝転がったままでも読み聞かせができるスペースなどもあり他の図書館にはない、魅力的な図書館となっていますので、多くの世代の方々に利用していただきたいと考えております。

また、3月には阪神高速大和川線の全線開通が、秋には天美地区に(仮称)松原天美ショッピングセンターがオープン予定であり、交通の利便性向上と合わせ、本市への来訪者が増えることが予想されます。そのため、観光協会と連携し、本市の魅力発信のために、観光資源をプログラム化した松原プレ観光キャンペーンをさらに充実させることで活気に満ちたまちを目指し、さらに雇用創出にもつなげていきます。これからも、本市は市民の皆様と協働で「みんなで作る 未来へつなげるまち まつばら」の実現に向けてまちづくりに挑んでまいりますので、どうか皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。